



損害保険

チューリッヒ保険会社

所在地 / (長崎オフィス) 長崎市出島町1-41 クレインハーバー長崎ビル6F
TEL.03-6832-2111 <https://www.zurich.co.jp/>
設立 / 1986(昭和61)年7月 従業員数 / 1,317人(2025年3月現在)




もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

？ 保険はどんな時に使われているサービスなのかな？

「もしもの時」に備えるサービスです

私たちは車やバイクの事故などに備える保険サービスを提供しています。事故の連絡を受け、関係者と連絡を取って詳細を確かめ、保険金をお支払いします。ロードサービスでは、車が動かなくなった時に修理やレッカー車を手配します。保険は急に大きなお金が必要になったときに、お客さまの暮らしを守るためのサービスです。



長崎オフィス

？ チューリッヒ保険会社ってどんな会社なの？

私たちは、1872年にスイスで生まれた保険会社です



グループ全体では150年以上の、日本では40年の歴史があります

チューリッヒ保険会社は、1872年にスイスのチューリッヒ市で設立され、世界の200以上の国と地域で保険サービスを展開するチューリッヒ・インシュアランス・グループのアジアの重要な拠点として、1986年に日本に設立された会社です。長崎オフィスは2015年に開設されました。長崎以外には、本社機能のある東京のほか、大阪、札幌、富山にもオフィスがあり、日本では1,300人以上が働いています。

車やバイクの事故のほか、火災、ケガや病気などに備える保険も取り扱っています

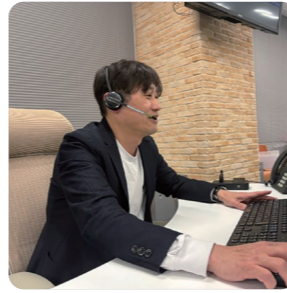
車やバイクの事故に備える自動車保険やバイク保険の他に、火災や地震などの事故や災害に備える火災保険や、さまざまな事故によるケガに備える傷害保険、病気やケガの入院や手術に備える医療保険、自転車事故など日常生活で誰かにケガをさせたり、物を壊したりした時に備える個人賠償責任保険、旅行中のトラブルに備える旅行保険など、さまざまな保険を提供しています。



？ どんなことをしているのかな？

💡 仕事内容のほかオフィスの特徴や地球環境への取り組みを紹介します

■ 保険の相談・お申込み



電話やインターネットからの問い合わせを受け、お客さまが自分に合った保険を選ぶサポートをします。電話でのお申込みの際には、必要な事柄について丁寧に説明して、内容を確認しながら手続きします。

■ 景色のきれいなカフェテリア



長崎港を見渡すことができるきれいなカフェテリアがあります。食事や休憩をとることができる広いスペースで、自動販売機やマッサージチェアもあり、社員の憩いの場所となっています。

■ 事故の受け付け・調査・保険金の支払い



事故の連絡を受け、お客さまに事故の状況を聞き「何をすればいいか」を順番に伝えます。保険金を正しく払うために話を聞くだけでなく画像も使って調査して、保険金を支払います。

■ チューリッヒの森プロジェクト



森林で植樹や間伐(間引き)などを行い、地球環境を守ることに役立てようと、国内の3カ所の森で「チューリッヒの森プロジェクト」という森林ボランティア活動を行っています。(写真は西海市の森)

■ お客さまの声による改善



保険金を支払った後はお客さまにアンケートを取ります。「手続きを分かりやすく」「支払いまでをもっと早く」などの声に応え、サービスを改善するための工夫に取り組んでいます。

地球環境の保全活動にも取り組んでいるんだね!

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A



長崎 カスタマーケアセンター
阪口 賢一さん

Q.どんな仕事をしていますか?
私は保険の契約のお手伝いをする仕事をしています。電話で話を聞きながら、お客さまに合った最適なプランを提案し、見積りを作成します。お客さまが安心して契約できるように、丁寧にわかりやすい説明を大切にしています。

Q.この仕事のやりがいは?
「わかりやすかった」「安心できた」と言ってもらえた時、この仕事をしていてよかったと心から感じます。お客さまの不安を安心に変えられることが、この仕事の一番のやりがいであり、保険会社の一員として役に立っている実感がありません。



損害サービス4部
藤井 和寿さん

Q.どんな仕事をしていますか?
事故は非日常の出来事であるため、お客さまは不安です。なので、まずは安心していただくために、不安に思っていることを話していただき、できること、できないことを説明し、今後の解決までのスケジュールを説明します。

Q.この仕事のやりがいは?
事故の解決には、法律の知識や医学の知識など多くの知識を必要とします。一見難しいように見えますが、その奥深さが仕事の楽しさでもあり、知識・経験を積むことでより高度な事故解決ができ、お客さまに感謝されると嬉しいです。